

# 京都府生協連

## ニュース

2003年2月15日

No. 42 (通算108号)

京都府生活協同組合連合会

京都市中京区烏丸夷川東南角せいきょう会館2階

TEL. 075-251-1551

FAX. 075-251-1555



2003年新春交歓会——なごやかに行政・協同組合はじめ各界の方がたと……



食品安全行政の充実をもとめて国会議員・府会議員との勉強・懇談会を開催  
(1月18日、自由民主党・衆議院議員 奥山茂彦さん)

## CONTENTS

1. 京都府生協連 12~1 月度のおもな活動
2. 2003 年新春交歓会
3. 国会議員・府会議員との勉強・懇談会
4. J A 女性協との懇談会／消費者フォーラム
5. 子育て世代のためのライフプランセミナー
6. おもな行事のお知らせ (2~3 月度)

## 京都府生協連

### 12～1 月度のおもな活動

#### 行政・関係団体との関係強化のとりくみ

- ① 12月7日～8日、京都府環境フェスティバルがパルスプラザで開催され、生協の環境活動について、パネル展示やクイズ等でアピールしました。



トイレロールの山——全部で何個？

- ② 12月17日、農林水産省大阪食糧事務所京都事務所と「米政策」について意見交換会を開きました。
- ③ 1月11日、2003年新春交歓会を、平安会館で開催し、行政、協同組合など各界から約120名のご参加をいただきました（詳細別項）。



京都橘女子大学箏曲部のみなさんによる演奏

- ③ 1月24日～25日、第4回「京都消費者フォーラム」がハートピア京都で開かれ、「いま、子どもたちの食生活は——安全と安心をどうつくっていくか」と題してシンポジウムを開きました。



京都府商工部長・奥原恒興さんが開会あいさつ

- ④ 食品安全行政の充実をもとめて、国会議員、府会議員団との懇談会をおこないました（詳細別項）。

#### 日生協をはじめ、連帯強化のとりくみ

- ① 12月7日、立命館大学で、大学生協京滋・奈良地域センター総会が200名の参加で開かれ、この一年間の豊かな組合員活動について交流しました。



活発に交流した2003年度総会

- ② 1月25日、全国生協役職員福祉推進協議会のモデル事業として、「子育て世代のためのライフプランセミナー」を開催し、65名が参加しました。
- ③ 2月8日、第16回京都府生協役職員・監事研修会を開催しました。

#### 環境、福祉、災害、暮らし、平和の分野

- ① 12月23日、クリスマス平和パーティ実行委員会主催「2002年度被爆者を励ますつどい クリスマス平和パーティ」がラポール京都で開催され、200名が参加しました。京都生協から被爆者に、ひざ掛け、小物入れなどが贈られました。
- ② 1月17日、大型災害に備えて、会員生協の対策委員会の立ち上げと災害時の「連絡、通信訓練」をおこないました。

#### <お知らせ>

#### 京都府生協連役職員体制について

(2003年2月4日付)

会長理事： 吉田 智道  
副会長理事： 小林 智子  
専務理事： 小峰 耕二  
事務局長： 坂本 茂（新）  
事務局担当： 酒向 美也子（新）  
事務局担当： 川端 浩子

前事務局長・尾松数憲は、c o o p近畿地区事業連帯推進協議会に異動となりました。



## 2003年新春交歓会を開催

—1月11日、なごやかに新年を祝う—

1月11日、京都府生協連2003年新春交歓会を平安会館で開催し、地元選出の国会議員、府会議員はじめ行政、協同組合など、各界から約120名のご出席をいただきました。

京都橘女子大学箏曲部のお琴演奏でオープニング。吉田会長理事が新春のごあいさつをのべました。



京都府商工部次長・黄瀬謙治さん

ついで、京都府商工部次長・黄瀬謙治さん、農林水産省近畿農政局長・黒木幾雄さん、JA京都中央会参事・十川洋美さん（中川泰宏会長代理）より、ごあいさつをいただきました。



農林水産省近畿農政局長・黒木幾雄さん



JA京都中央会参事・十川洋美さん（中川泰宏会長代理）  
京都商工会議所専務理事・小堀脩さんのご発声で乾杯し、なごやかな懇談となりました。



京都商工会議所専務理事・小堀脩さん



各界から120名のご出席をいただきました。

尾松事務局長より、ご参加いただいた国会議員を紹介、食の安全に関わるとりくみについてのご支援のお礼と今後の期待を申し上げました。各党代表からそれぞれごあいさつをいただきました。

ご出席いただいた国会議員の方がたは以下のとおりです。

- ・自由民主党 奥山茂彦さん（代理：秘書和田さん）、菱田嘉明さん（代理：秘書奥田さん）



メッセージを読まれた奥山茂彦さん代理の和田さん

- ・民主党 前原誠司さん、福山哲郎さん、山井和則さん、松井孝治さん



山井和則さんが代表ごあいさつ

- ・日本共産党 穀田恵二さん、西山登紀子さん、井上哲士さん



西山登紀子さんが代表ごあいさつ

閉会にあたり、小林副会長理事よりお礼を申し上げます。

## 「食品安全行政の充実」をもとめて、 国会議員・府会議員との勉強・懇談会開かれる

### 国会議員との勉強・懇談会

1月20日からはじまった国会での食の安全施策審議にあたり、消費者の意見が十分反映され、充実したものになるよう、国会議員を囲んで勉強・懇談会を開催しました。

食品安全基本法（仮称）など新しい法律や食品安全委員会（仮称）などの新行政組織について、意見交換しました。生協としての「食品安全基本法制定・食品安全委員会設置にあたっての要請」を手渡しました。



奥山茂彦さんへ要請。JA女性協大村会長とともに。

1月18日、JA会館で、JA京都中央会との共同開催により、自由民主党衆議院議員・奥山茂彦さん（文部科学委員会理事、内閣委員会委員、前厚生労働大臣政務官、内閣府大臣政務官）と懇談し、22名が参加しました。



JA京都中央会・十川参事とともに意見交換

1月27日、城陽市立福祉センターで、京都住宅生協・山中信和専務はじめ20名が参加し、民主党衆議院議員・山井和則さん（厚生労働委員）との懇談をおこないました。途中から、参議院議員・松井孝治さんも参加されました。



「みなさんの意見を国会へ反映させる」と語る山井和則さん

2月1日、せいきょう会館で、日本共産党西山登紀子さん（経済産業委員、行政監視委員、国民生活・経済にかんする調査会理事）と懇談会をおこない、20名が参加しました。



「みなさんもごいっしょに」と語る西山登紀子さん

### 府会各派との勉強・懇談会

京都府の食品安全施策に私たち消費者の意見が十分反映され、充実したものになるように、京都府会議員会派との懇談をすすめました。「京都府の食品安全行政強化にむけた生協からの政策提言」を手渡しました。



「食品安全を府政の重要課題のひとつに！」

1月21日、京都府庁議会議棟で、日本共産党府会議員団と懇談をおこないました。前窪義由紀、三双順子、三木一弘府会議員らが参加しました。



福山哲郎さんも同席

1月24日、せいきょう会館で民主党京都府会議員有志との懇談をおこない、熊谷哲、北岡ちはる府会議員が参加。参議院議員・福山哲郎さん（京都府本部委員長）にも同席いただきました。





民主党・山井和則さん、松井孝治さんへ要請



民主党府会議員・熊谷哲さん、北岡ちはるさんへ要請



日本共産党・西山登紀子さんへ要請

### 食品安全基本法制定・食品安全委員会設置に当たっての 生協からの要請（抄）

#### <Ⅰ. 条文に明記することを要望する事項>

1. 基本理念に、「食品の安全性の確保は消費者の利益（権利）である」との主旨を明記すること
2. 責務規定については、関係三者の責任がより明確となる表現とすること
3. リスクコミュニケーションについて、国民の理解を促進するために行政機関の説明責任を規定すること。併せて施策に関する具体的な措置を定めること
4. 基本方針で、食品表示に関する原則事項を規定すること
5. 食品の安全に関する基本計画と年次報告の作成・公表について、規定すること

#### <Ⅱ. 運用規定での明記等、今後の検討項目として要望する事項>

1. 食品安全委員会への消費者の意見を反映する仕組みを定めること
2. 食品安全委員会から関係大臣に出された勧告について、その効力を担保するための措置を定めること
3. コーデックス委員会のコンタクト・ポイントを食品安全委員会に移すことをはじめ、国際的な食品の安全性に関する活動について、食品安全委員会を主体とする仕組みを定めること

### 京都府の食品安全行政強化に向けた 生協からの政策提言（抄）

#### <Ⅰ. 基本的な考え方～目的と位置付け>

1. 食品の安全を確保するために、府行政を抜本的に改革すること、そして食品の安全に関する施策は、府政の最も重要な課題の一つとして位置付けること。
2. 消費者は、食品の安全性に係わる問題の当事者であり、その見地から食品の安全に関する施策に対する消費者の意見の反映や、消費者の参画が確保されること。
3. 食品の安全に関する情報に関して、正確かつ時節に合った提供を府が行うことを、重要な課題として位置付けること。
4. 食品の生産から家庭における消費までのフードチェーン全体に渡る、途切れのない安全対策のしくみを作ること。

#### <Ⅱ. 具体的施策>

1. 府民の意見の施策への反映  
食品の安全に関する施策を進める上での府民参画の場として、生産者、製造者、流通業者、消費者、行政による協議会等を設置し、食品の安全に関する府の施策への意見反映と具体的な推進を図ること。
2. 府庁内連絡会議等の総合的な食品安全行政推進体制の設置
3. 食品の安全性に関する、府のリスクコミュニケーション（情報公開と双方向の意見交換）施策を推進すること。
4. 府民への支援、府内市町村と連携強化
5. 生産者、製造・流通事業者に対する監視・指導

12月12日、JA女性協役員と  
京都の生協女性役職員との懇談会開かれる

JA京都女性組織協議会役員と京都の生協女性役職員とが一同にそろって懇談会としては、今年で5回目となりました。今回は、2002年4月にオープンした「ながれ橋交流プラザ・四季彩館」で、NPO法人「京・流れ橋食彩の会」の活動および「地産地消と食の安全」をめぐっての懇談・交流をおこないました。



「京・流れ橋食彩の会」谷口美智子理事長から報告

JAからは、大村律子会長以下、JA京都市、JA京都中央、JA京都やましろ、JA亀岡市、JA京都にのくに、JA京都丹後の女性部長・副部長など20名が出席。



JA京都中央会・野々口康史課長より報告

生協からは、小林智子副会長理事、佐藤京子理事のほか、京都生協理事・八幡行政区委員・南ブロック事務局職員など17名が参加しました。

懇談会では、NPO法人「京・流れ橋食彩の会」の谷口美智子理事長から活動報告があり、NPO法人として設立された経過・行政支援・経営・販売先などについて、質疑応答がありました。

「安全安心な食卓づくり」のビデオ上映、施設見学ののち、「食」の安全にかんするJAグループ京都の取り組みについて、JA京都中央会・野々口康史課長より報告がありました。

そのほか、生協取扱魚加工品の表示と商品内容、土付き大根の保存方法について、意見交換がありました。

1月25日、第4回京都消費者フォーラムに参加  
シンポジウム「いま、子どもたちの食生活は…  
…安全と安心をどうつくっていくか」開催

1月25日、京都府・京都消費者フォーラム実行委員会の主催により、第4回京都消費者フォーラムが、ハートピア京都を会場に、開催されました。

今回のテーマは、「未来をひらく 暮らしの安全・安心」。

実行委員会構成団体である京都府生協連は、シンポジウム「いま、子どもたちの食生活は……安全と安心をどうつくっていくか」を企画しました。

出演者と発表内容は以下のとおりでした(敬称略)。

- ・西村一郎(生協総合研究所研究員) ……小学生の食生活～全国の生協調査をもとに
- ・平田健一郎(京都市教育委員会体育健康教育室指導主事) ……中学生の食生活について
- ・友藤弘子(京大生協管理栄養士) ……大学生の食生活実態
- ・竹内絹代(京都生協組合員活動企画室) ……コーディネーター



家庭・学校・地域の「つながり」の視点を

シンポジウムをつうじて、小学生・中学生・大学生と、子どもの各成長段階をとおしての「食」状況が出されました。

このなかで、個食・粉食・コミュニケーションの不足等については、「基本的に共通しており、成長しても変わっていかない」点があきらかにされました。

一方、中学校での給食実践のなかから、ひじきなど和食関係がよく食べられており、これは小学校給食での「食体験」によるところが大きいと指摘され、「食育」については、各成長段階の「連携・継続」の視点を大事にすべきことがあきらかにされました。

また、家庭・学校・地域の「つながり」の視点が重要であることもあきらかとされ、「子どもの食生活」というテーマについても、地域生協・大学生協・医療生協等の「連携」の課題が指摘されました。



## 「子育て世代のためのライフプランセミナー」 開かれる

1月25日、コープイン京都で、おもに30-40歳代の役職員を対象にした、「ライフプランセミナー」が開催されました。

「人生80年時代」をむかえようとしているなかで、生協の福利厚生充実の面でも、生涯福祉の視点から、それぞれのライフステージにあわせた総合的な生活設計支援策づくりへの期待が大きくなっているところから企画されたものです。

全国生協役職員福祉推進協議会のモデル事業としての認定を受けました。



ご夫婦での参加が11組

今回受講したのは、京都生協、大学生協のほか、京都府生協連、コープしがに勤める職員で、あわせて55名でした。

受講者の年齢別分布は以下のとおり。 ~29歳:2(4%)、30-39歳:17(32%)、40-49歳:22(42%)、50歳~:14(26%)

性別では、女性32(58%)、男性23(42%)と女性の参加が多く、ご夫婦での参加が11組あったことが特筆されます。

テレビやラジオでも有名な、いちのせ かつみ先生の講演「おもしろい人生を探してみませんか」は、満場爆笑の連続でした。

かめやま たかし先生には、「子育て中の生協職員のためのライフプランアドバイス」をしていただいたのち、グループワーキングの指導をしていただきました。



「おもしろい人生を探してみませんか」といちのせ先生



「子育て中の生協職員へのアドバイスを」とかめやま先生アンケートの「職場の同僚のために、こんごも、ライフプランセミナーを開催したほうがよいと思えますか」については、「開催したほうがよい」が回答数46と96%をしめました。

### ＜受講者の声から＞

- ・あつという間の2時間でした。楽しい話のなかにも経済について考えるきっかけをつくってもらいました。
- ・夫婦のライフプランを考えてみる機会として、楽しく聞くことができました。
- ・世の中の動向にあわせて人生設計をしていくことの大切さを知りました。お金持ち=幸せではないんですね。前向きに生きていと思いました。



グループワーキングの結果を発表

- ・ライフプランというものを頭の中だけで大雑把に考えているだけであつたので、具体的に夫婦で考えていきたいと思いました。また、自分の生き方をもっとゆったりした気持ちで考えていきたい。
- ・生協の収支を毎日見ている、自分の家のことはほとんど思っていなかった。また、まずは第2の人生の生きがい、そのための人脈を大切にという点、感じ入りました。
- ・ただなんとなく時間に流されて、毎日忙しくすごしていましたが、10年後、20年後と将来を見つめることの大切さを知ることができました。いまの時期(年代)にこういうことを考えることができ、たいへん参考になった。

# おもな行事のお知らせ

## 2月～3月

### 第5回 コープ・産直・地場商品大交流会

主催：京都生活協同組合・せいきょう虹の会  
日時：2003年2月22日（土）12：30～16：00  
会場：龍谷大学深草学舎3号館3階301号教室  
地下鉄くいな橋 東へ徒歩10分  
JR稲荷 南西へ徒歩8分  
京阪深草 西へ徒歩3分

企画内容：

第1部「映像で見るこの1年」

第2部「商品活動」報告

THEぎょうざ／良品低価格商品／ガーリックウインナー／原形スモークベーコン／虹のフェスティバル／地場産直／右京商品知っ得会

第3部「2003年度大切にしたいこと」

レセプション：16：30～18：00

### 第3回 世界水フォーラム協賛

### 第9回「元気を広げる広報活動・交流会」

主催：京都府生活協同組合連合会／大学生協京滋・奈良地域センター

日時：2003年3月1日（土）10：30～14：30

会場：ハートピア京都（京都府立総合社会福祉会館）  
地下鉄丸太町駅下車⑤番出口

参加対象：各会員生協で広報活動にたずさわる職員、組合員 ※ただし、講演は水フォーラム企画協賛としてオープン企画とします。

学習：「徳島県・吉野川第十堰・河口堰の運動と情報活動」（仮題）

講師（予定） NPO法人・吉野川みんなの会代表 姫野雅義氏

### 近畿地域環境保全型農業推進シンポジウム

主催：近畿地域環境保全型農業推進連絡協議会・近畿農政局

日時：2003年3月14日（金）13：00～16：15

会場：池坊学園 こころホール  
京都市下京区四条室町鶏鉾町

企画内容：

第1部 コンクール表彰式 13：00～13：30

第2部 シンポジウム 13：45～16：15

宮崎猛（京都府立大農学部教授）、尾松数憲（coop 近畿地区事業連帯推進協議会）ほか

### 第3回 世界水フォーラム

### 「市民のひろば Water for Life」

主催：世界水フォーラム市民ネットワーク

日時：2003年3月15日（土）13：00～21：00

会場：京都市北文化会館

地下鉄北大路町駅下車キタオオジタウン内

企画内容：

第1部 NGOからのメッセージ「世界から京都へ 京都から世界へ」

第2部 世界水フォーラム前夜祭  
市民合唱／狂言

関連企画（ロビーほか会議室）

NGO・市民団体によるポスターセッション／水のギャラリー／ふろしき文化紹介／飾り樽

参加費：無料

### 「第3回世界水フォーラム 虹のつどい」

主催：生協実行委員会

（滋賀県生協連・京都府生協連・コープしが・京都生協・大阪北生協）

テーマ：「水 暮らし いのち」

日時：2003年3月20日（木）10：00～14：00

会場：ピアザ淡海 大津市におの浜1丁目1-20

企画内容：

①学習講演Ⅰ「暮らしと水～琵琶湖・淀川水系の過去・現在・未来」

……環境監視研究所・中地重晴先生

②学習講演Ⅱ「食と水～郷土料理と地産地消の大切さについて」

……滋賀大学教授・堀越昌子先生

③活動交流～生協の水問題にかんするとりくみや環境活動の紹介・発表……コープしが／京都生協

④滋賀県の郷土料理試食

えび豆・鮎つくだに・さばずし・びわますご飯・永源寺こんにやく・丁稚ようかん・近江牛料理

お問い合わせは、京都府生協連まで。

### 「世界水フォーラム」とは……

第3回世界水フォーラムが2003年3月16日～23日、滋賀県、京都府、大阪府を会場に開催されます。

世界は今、水の危機に直面しているといわれています。国内においても、琵琶湖の赤潮の発生、貯水池での濁水問題、河川や海の汚れ（漁業への影響）など、暮らしと水をめぐってさまざまな問題がおきています。

アジアでは初の開催となる第3回世界水フォーラムは、「水問題解決へ向けた具体的な行動の出発点」になることが期待されています。